

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2023年1月27日）

■第1版 第2刷（2021年8月20日発行）の修正・更新箇所

※第1刷からの修正箇所は https://www.yodosha.co.jp/correction/9784758121149_corrections.pdf をご参照ください

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第1章 進化のおはなし					
50	図5タイトル	哺乳類の進化	哺乳類の進化と アミノ酸配列		22/04/22
第2章 遺伝のおはなし					
99		例えば、 アンジオテンシン って いう物質が多いと血圧が高くなります。普通の人 はあまり関係ないんですが 遺伝子にある変異があると、アンジオテンシンがた くさんできるんです。そうすると、 血圧が高 くなります。高血圧の原因ですね。これについて、おもしろいことがわかってきました。 アンジオテンシンは、大きなアンジオ テンシノーゲン って意味からちょ ん切られてできます。 アンジオテンシ ノーゲンを ちょん切る酵素のことをACE といいます。そこで、 高血圧の人の遺伝子を 調べてみると、 アンジオテンシノー ゲンの 遺伝子に異常がある人もACEの遺 伝子に 異常がある人も いるんです。つまり、 アンジオテンシンがた くさんできる 同じ高血圧でも、も ともとの 遺伝子に異常 がある場合と、 それをちょん切る方に遺 伝子 変異がある場合があり、ど ちらも 同じ 症状が出てくる ことがわかります。こ れ 難しい言葉でいうと、基質に異常があ っても 酵素に異常があ っても 同じような症 状になる ということです。基質＝アン ジオテンシノーゲン、 酵素＝ACE ですね。今 回はお話しませんが、若 年性アルツハイマー 病もこれと同じことがわ かっています。	例えば、 アンジオテンシンII という物質が多いと血圧が高くなります。普通の人 はあまり関係ないんですが特定の遺 伝子 に変異があると、アンジオテンシンII が たくさんつ くられ 血圧が高 くなります。高血圧の原因ですね。これについて、おもしろいことがわかってきました。 アンジオ テンシンIIは、 大きなアンジオ テンシノーゲン というタンパク質が切 られて、 アンジオ テンシン となり、このアン ジオテンシンが ACEという酵素に切 られて アン ジオテンシンII になるのです。そこで、高 血圧の人を調べてみると、 アンジオ テンシノーゲンの 遺伝子に異常がある人やACEの遺 伝子に 異常がある人も いるんです。つまり、 アンジオ テンシンIIが たく さんできる 同じ高血圧でも、も ともとの 遺 伝子に 異常がある場合と、それをちょん 切る方に 遺伝子異常がある場合があ り、 どちらも同じ 症状が出てくる ことがわ かります。これを 難しい言葉でいうと、基 質側に 異常があ っても 酵素側に異常があ っても 同じような症 状になる ということです。今 回詳しくは お話しませんが、若 年性アルツハイマー 病も基質アミロイ ド前駆体 (APP)または酵素γ セクレターゼ (プレセニン1、プレセニン2)のど れかに 異常があ って 発病する ことがわかっています。		23/01/27
第3章 DNA鑑定と歴史の謎					
158	図5			※1参照	22/04/22
162	図6			※2参照	22/04/22
164	3行目	第二染色体のD2S13 38	第二染色体のD2S13 38		22/04/22
余談 データを見るときの注意点					
195	図の縦軸の目盛り	1.6	1.3		22/04/22
第4章 遺伝子組換えとiPS細胞、ワクチン					
223	後ろから5行目	以上 撮 取すれば	以上 接 種すれば		21/10/01
223	後ろから3行目	だから、 撮 取目標は普通	だから、 接 種目標は普通		21/10/01
224	図5タイトル	ワクチンの 撮 取目標	ワクチンの 接 種目標		21/10/01
225	4行目	ワクチンを打たないと 撮 取目標の	ワクチンを打たないと 接 種目標の		21/10/01

247	後ろから2行目	<p>もともと中型の地上フィンチが住んでいたのですけれども、干ばつがあったときはくちばしの小さいフィンチが増えました。雨がたくさん降って植物がたくさん増えて種がたくさんできると、大きい種ができたために自然選択の結果、くちばしの大きいフィンチが増えて、数年単位で進化が劇的に起こっているわけですね。何万年もかかるんじゃないやなくて意外と短い時間で、こういう進化が起こる可能性があることが明らかになりました。</p>	<p>もともと中型の地上フィンチが住んでいたのですけれども、干ばつがあったときにくちばしの大きなフィンチが増えました。大きくてかたい種が食べられないくちばしの小さなフィンチは死んでしまったんですね。そのあと残ったくちばしの大きいもの同士の子(くちばしは大きい)が生まれたんですね。数年単位で劇的に進化が起こっているわけです。そのあと、雨がたくさん降って植物も増え、やわらかい種がたくさんできると、くちばしも大きい必要がなくなり、小さくなっていったんです。何万年もかかるんじゃないやなくて意外と短い時間で、こういう進化が起こる可能性があることが明らかになりました。</p>		22/04/22
256	酸性雨 5行目	二酸化 炭素 濃度が	二酸化 硫黄 濃度が		21/09/24

図表

※1 赤色で囲んだ部分を修正いたしました



※2 赤色で囲んだ部分を修正いたしました

